

ニーズ&アイデアフォーラム (NIF)

～医療福祉系、デザイン系、工学系の学生による障害者支援機器の考案～

本当に必要なものって??



医療福祉系、デザイン系、工学系の学生さんの混合チームが、福祉をテーマにユーザ側や医療福祉専門職等のアドバイスを得ながら考えたアイデアの発表と利用者のニーズの一端を多くの方々に知っていただき、本分野の情報共有の促進や人材育成、支援機器開発の促進を図ることを目的としています。

日時 2015年3月7日(土) 10:00～16:15

場所 TOC 有明コンベンションホール (4F) W-1, 2 ホール

東京都江東区有明3丁目5番7号

りんかい線国際展示場駅から徒歩3分、ゆりかもめ国際展示場正門駅・有明駅から徒歩4分)

主催：ニーズ&アイデアフォーラムプロジェクトチーム

本フォーラムは、平成26年度厚生労働科学研究委託費（障害者対策総合研究開発事業）「支援機器イノベーション創出のための情報基盤構築に関する研究」の一環で行います。

参加費無料

手話通訳 (10:00～12:00 13:00～16:15)、パソコン要約筆記 (午後) を実施

連絡・問合せ先 NIF@rehab.go.jp、04-2995-3100(7280) 担当 小野 栄一

午後の部は、車いす利用の方、視覚障害または聴覚障害で情報保障の必要な方、席の準備の都合上、なるべく事前にご連絡をお願いします。

詳細はこちら <http://www.rehab.go.jp/ri/event/NIF2015/top.html>

併催行事：障害者自立支援機器 シーズ・ニーズマッチング交流会 (主催：テクノエイド協会)

シンポジウム 支援機器の利活用と新たな開発を促進する情報基盤構築 (主催：国立障害者リハビリテーションセンター)

ゲスト



松本 明彦 氏
(まつもと・あきひこ)



鈴木ひとみ 氏
(すずき・ひとみ)



渡邊 慎一 氏
(わたなべ・しんいち)



南 浩一 氏
(みなみ・こういち)

ゲストのプロフィール

松本明彦 氏 (まつもと・あきひこ)

1977年 酒井医療株式会社 入社 以後営業現場経験 20年
 1997年～本社勤務 マーケティング部、営業企画部、入浴装置事業推進部、
 新規事業推進部など。
 2013年 在宅事業部 部長
 入浴装置事業推進部で企画商品の代表的な自立支援浴槽「パンジー i」、
 新規事業推進部で以下の URL の「リハビリテーション強化型 高齢者住宅」
 リハモード・ヴィラの企画、開設、運営を担当
 <<http://reha-mode.com/>>
<http://www.sakaimed.co.jp/>

渡邊 慎一 氏 (わたなべ・しんいち)

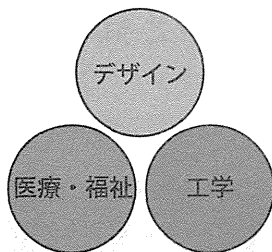
1983年 九州リハビリテーション大学校作業療法学科卒、門司鉄道病院勤務
 1985年 米国ローマリンダ大学作業療法学科留学
 1987年 横浜市総合リハビリテーションセンター
 2002年 厚生労働省老健局振興課福祉用具・住宅改修指導官
 2005年 横浜市総合リハビリテーションセンター
 現在、横浜市総合リハビリテーションセンター医療部担当部長。
 一般社団法人神奈川県作業療法士会会長。
 一般社団法人日本作業療法士協会制度対策部福祉用具対策委員長。
 一般社団法人福祉用具専門相談員協会理事。
 厚生労働省福祉用具・住宅改修評価検討会委員等、多数の職務を兼任。
 福祉用具専門相談員研修用テキストを執筆に携わる他、著書も多数出版

鈴木ひとみ 氏 (すずき・ひとみ)

1981年 82年度ミス・インターナショナル準日本代表に選出
 ミス・ネーション世界大会 ミス・エレガンスに選出
 1983年 モデルデビュー
 1984年 仕事の帰路、交通事故に遭った
 1985年 鳥取で行われた身障者の国体に出場、2種目で大会新記録で優勝
 1987年 国際ストークマンデビル競技大会(車椅子競技の世界大会)金メダル
 2004年 アテネパラリンピック、射撃で出場
 現在、UD啓発講師、NHK障害者福祉賞審査員、企業のバリアフリーの
 アドバイスのかたわら執筆活動、射撃の選手(ピストル)
<http://www.h2.dion.ne.jp/~hitomi-s/>

南 浩一 氏 (みなみ・こういち)

1979年 ジャパンマスタースハンググライダー大会 優勝
 1980年 エンジンハンググライダーの試験飛行中に墜落
 首の骨を折り、四肢麻痺となり、以後車椅子の生活となる
 1987年 福祉機器の会社を設立
 1996年 埼玉県民栄誉賞を受賞
 1997年 絵画(CG)が長野県総合福祉センター文化ホール緞帳のデザインに
 採用される
 パラリンピック5大会出場(ソウル、バルセロナ、アトランタ、シドニー、
 アテネ)アーチェリー金メダリスト
 現在、リハビリテーションエンジニアとして福祉機器の製造・販売に携わる。
 車椅子の空撮カメラマン <http://blogs.yahoo.co.jp/minokori>



プロジェクトチーム 4つの学校の学生さんからなる混合チームが成果物を展示・発表します

千葉大学	工学部デザイン学科	9名
社会医学技術学院	理学療法学科	4年 12名
東京電機大学	未来科学部	3年 2名
埼玉大学	機械工学科	3年 8名
国立障害者リハビリテーションセンター	自立支援局、研究所	

プログラム

9:30 受付開始

10:00～12:45 ニーズ&アイデア プロジェクト 参加学生の成果展示(8ブース)

13:00～ 開会の挨拶 国立障害者リハビリテーションセンター 自立支援局長 飯島 節
 ニーズ&アイデアプロジェクト 成果発表

13:45～ 当事者、専門職によるコメント

企業側 酒井医療(株) 在宅事業部 部長 松本 明彦氏

当事者側 UD啓発講師 鈴木ひとみ氏

医療専門職 横浜市総合リハビリテーションセンター、日本作業療法士協会 福祉用具対策委員長 渡邊 慎一氏

(休憩 20分程)

15:00～ 国立障害者リハビリテーションセンター・自立支援局の紹介
 参加各校からのニーズ&アイデアプロジェクト総括

15:30～ 「パラリンピックに出場して(選手の目から見たニーズ&アイデア)」 南 浩一氏

「2020年東京オリンピック・パラリンピックと、その後に向けて私たちができること」 鈴木ひとみ氏

16:10 開会の挨拶 国立障害者リハビリテーションセンター 小野 栄一

16:15 終了

20150302 付け

